

国家基本政策委員会

委員一覧 (20名)

委員長	角田	義一 (民主)	桜井	新 (自民)	山本	孝史 (民主)
理事	河本	英典 (自民)	陣内	孝雄 (自民)	藁科	満治 (民主)
理事	野間	赳 (自民)	真鍋	賢二 (自民)	日笠	勝之 (公明)
理事	小林	元 (民主)	松田	岩夫 (自民)	富樫	練三 (共産)
理事	山口	那津男 (公明)	山下	善彦 (自民)	吉川	春子 (共産)
	岩城	光英 (自民)	今泉	昭 (民主)	瀧上	貞雄 (社民)
	太田	豊秋 (自民)	西岡	武夫 (民主)		(16. 1. 22 現在)

(1) 審議概観

第159回国会において、本委員会は、国家の基本政策に関する調査について、衆議院国家基本政策委員会と合同審査会を2回開き討議を行った。

〔国政調査等〕

国家基本政策委員会合同審査会は、2回開かれ、菅直人君、志位和夫君が発言者となって、小泉内閣総理大臣との間で討議が行われた。

2月18日の合同審査会（第1回）では、伊藤公介衆議院国家基本政策委員長が会長を務め、我が国の食糧自給率低下問題、農業・林業再生プランのマニフェスト化、技術革新分野での技術者の権利保護、イラクへの自衛隊派遣の是非、米国によるイラク先制攻撃支持の是非、大義なきイラク戦争に対する責任の明確化、道路公団民営化推進委員会の意見を尊重しない道路公団改革法案のマニフェスト違反、総選挙の際の連立与党内の選挙協力の妥当性、生活保護支給額以下の国民年金支給額引き下げの憲法25条生存権違反等について討議が行われた。

4月14日の合同審査会（第2回）では、角田義一参議院国家基本政策委員長が会長を務め、米国によるイラク戦争に追従した総理の判断の是非、ファルージャにおける米軍報復攻撃の自制要求及び不支持表明、イラク特措法に規定されている非戦闘地域の前提が崩れた場合の自衛隊撤退の有無、イラク人質事件解決のための政府の対応及び人質家族と総理との面会の実現、年金一元化実現に向けての総理の意志、14年連続保険料引上げとなる年金法案の撤回の是非等について討議が行われた。

(2) 委員会経過

○平成16年1月22日(木)(第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
 - 国家の基本政策に関する調査を行うことを決定した。
 - 国家の基本政策に関する調査について合同審査会を開会することを決定した。
-

○平成16年2月18日(水)(合同審査会第1回)

- 国家の基本政策に関する件について菅直人君及び志位和夫君が小泉内閣総理大臣と討議を行った。

○平成16年4月14日(水)(合同審査会第2回)

- 国家の基本政策に関する件について菅直人君及び志位和夫君が小泉内閣総理大臣と討議を行った。